

関東大学サッカーサポーターズクラブ

サポーターズクラブ会員

年会費 継続：2,500円
新規：3,000円

会員限定 HP の閲覧

シーズンパス会員

年会費 5,000円

年間のリーグ戦が無料で観戦可能

同時入会会員

年会費 継続：7,000円
新規：7,500円

同時入会だとさらにお得！

色紙
プレゼント

→中大座談会の様子



中大・駒大座談会
更新
→駒大座談会の様子



入会方法の詳細は、関東大学サッカー連盟公式 HP 内右上にあるサポーターズクラブ欄をご覧ください。

〒113-0033 東京都文京区本郷 3-10-15 JFA ハウス 7F

(一財)関東大学サッカー連盟 関東大学サッカーサポーターズクラブ

E-mail:kuss@jufa.jp TEL:03-3830-1850

ユニフォーム型ストラップ

各大学のユニフォーム型ストラップを
ゲートにて500円(税込)
で販売しております！

大学サッカー公式応援グッズ♥

ゲートではその他、本大会公式プログラム
昨年度の全日本大学選手権プログラムなど
販売しています♪

ぜひゲートにてお買い求めください！

【次節の情報】

◆6月13日(土)

①流経大 G (※流経大キャンパス内グラウンド)

駒大 vs 流経大 13:50 Kick off
@日体大 G

桐蔭大 vs 中大 13:50 Kick off
@東国大 G

国士大 vs 慶大 13:50 Kick off
◆6月14日(日)

②早大 G

順大 vs 早大 13:50 Kick off
@東海大 G

専大 vs 明大 13:50 Kick off
@朝鮮大 G

法大 vs 神大 13:50 Kick off

※1試合目(11:30)

Kick offは2部の試合となり
ます。

詳しくは本連盟 HP
http://www.jufa-kanto.jp/
をご覧ください。

※全ての会場は入場無料
となります。

皆さまのご来場お待ちし
ております♪



本連盟 HP



JR東日本カップ 2015 第89回 関東大学サッカーリーグ戦



OFFICIAL MATCHDAY PROGRAM

VOL.23-NO.10 Division 1



発行：(一財)関東大学サッカー連盟 協力：加茂 郁実・関東大学サッカーサポーターズクラブ

国士大が敗れるも、依然首位をキープ！

前期リーグも残り2節となった「JR東日本カップ 2015 第89回関東大学サッカーリーグ戦」。ここで前節を振り返ってみよう。

まずは両校集中応援が行われた明大と早大の一戦は、早大が2得点を連続して奪い明大突き放し、早大が勝ち点3を手に入れた。桐蔭大は、好調な法大を相手に思うような攻撃が出来ず痛い敗北。勝ち点を積み上げた法大は3位へ浮上。最下位の神大は昨年度インカレ王者の流経大に引き分け、勝ち点1を分け合った。首位の国士大は、昨季リーグ戦王者の専大からなかなか得点が奪えず苦しい戦いに。チャンスをものにしたのは専大。首位国士大から3得点を挙げて今季2勝目、貴重な勝ち点3を手にした。一方、連勝がストップした国士大だが、流経大と勝点で並びながらも得失点差で上回り、依然首位をキープしている。順大は先制点を奪うが、駒大の反撃に耐えられず失点。駒大が劇的勝利を取めた。中大対慶大の一戦は中大が早い時間帯に PK を得て先制。その後、な

得点ランキング		アシストランキング	
矢島 真(中大)	9点	荒木 翔(国士大)	6アシスト
松本 孝平(国士大)	7点	平野 篤志(駒大)	5アシスト
藤本 佳希(明大)	5点	新里 涼(順大)	5アシスト
以下4得点3名		以下3アシスト3名	

んとか追い付きたい慶大も果敢にゴールを狙い、同点弾を決める。しかし両チームともに追加点は奪うことが出来ず、1-1のまま試合終了。
1位から5位までの勝ち点差が3とますます白熱した戦いが繰り広げられる1部リーグ。前期を順位に折り返すのは一体どの大学か。アミノバイタルカップ開催のためリーグ戦は一時中断し、前期リーグ最終節は6月13日、14日に開催される。

JR東日本カップ 2015 第89回 関東大学サッカーリーグ戦 1部 順位表

[1部第9節終了時]

チーム名	国士	流経	法大	順大	慶大	明大	早大	駒大	中大	専大	神大	桐蔭	勝点	試合数	勝数	負数	得失点	得失点差	順位		
国士館大学		0●1	2●1	0●0		0●1	2●1	7●1	0●3	1●0	6●1	16	9	5	1	3	18	9	1		
流通経済大学	1●0			1●2	1●1	1●1	1●0		2●1	1●1	1●1	4●0	16	9	4	4	1	13	7	6	2
法政大学	1●2			2●1	0●3	2●3	2●0	4●2	0●1	1●0		3●1	15	9	5	0	4	15	13	2	3
順天堂大学	0●0	2●1	1●2		1●1	2●3		1●2	2●1	1●0		1●0	14	9	4	2	3	11	10	1	4
慶應義塾大学		1●1	3●0	1●1		2●1	0●1	2●1	1●1	1●3	0●0		13	9	3	4	2	11	9	2	5
明治大学		1●1	3●2	3●2	1●2		1●2	1●1	2●3		2●1	1●1	12	9	3	3	3	15	10	0	6
早稲田大学	1●0	0●1	0●2		1●0	2●1				1●4	0●0	1●1	12	9	3	3	3	7	10	-3	7
駒澤大学	1●2		2●4	2●1	1●2	1●1				2●1	1●1	1●2	11	9	3	2	4	13	15	-2	8
中央大学	1●7	1●2	1●0	1●2	1●1	3●2	4●1	1●2				1●1	11	9	3	2	4	14	18	-4	9
聖修大学	3●0	1●1	0●1	0●1	3●1		0●0	1●1			0●0	0●1	10	9	2	4	3	8	6	2	10
神奈川大学	0●1	1●1			0●0	1●2	1●1	2●1	1●1	0●0		0●2	8	9	1	5	3	6	9	-3	11
桐蔭横浜大学	1●6	0●4	1●3	0●1		1●1	1●1	1●2		1●0	2●0		8	9	2	2	5	8	18	-10	12

サッカー部はジールで決める!

体育会系学生就職支援企業
Zeal Athlete Agency

体育会系学生のための
リクナビ就職エージェント

自分を超えて、進もう。

部活と就活にエールを送る! 体育会系学生のための「リクナビ就職エージェント」

リクナビ 体育会

流通経済大学 VS 法政大学

5月23日(土)
13:50
たつこのこ

8節で大勝した流経大だったが、前節の神大戦は1-1の引き分け。内容を見れば勝ちたかった試合ではあったが1-1で折り返した後半、相手に押される場面もあったがしっかりと守ってドロウ決勝に持ち込んで首位の国士大に勝点で迎いついた。1失点したものの守備は安定している。3位の法大との上位直接対決。ここで引き分け以上の結果が出せれば、流経大の強さは本物だ。

5節から3連勝と好調だった法大だが、8節で中大に敗れてその影響が心配された。しかし結果は桐蔭大に3-1の快勝。セットプレーを絡めてのゴールで効率的に試合を進めた。流動的なプレーができていながらもプラス材料。首位との勝点差はわずかに1。残り2試合の戦い方次第では、首位で前期を折り返すことも十分に可能だ。

3回警告：なし
出場停止：なし
昨年度の対戦：なし

今津佑太(流経大・DF・2年)

集中応援だったので勝ちたい一戦だったが、引き分けで悔い課題の残るゲームだった。引き分けてしまい、次は絶対に勝たないといけないので、気持ちを入れて戦いたい。



田代雅也(法大・DF・4年)

先制してその後すぐに点を返されてしまったところは悪かった。でも、逆転できたし、後半ボールを捕れた時間が良かった。カウンターから得点できたのは良かった。少しずつ強くなっていることを実感できたゲームだった。去年の4年生が残してくれた1部という舞台で、(総理大臣杯の)借りを返すという気持ちで絶対に勝点3を取りたい。



早稲田大学 VS 駒澤大学

5月23日(土)
11:30
駒沢健上

なかなか結果が出ずに苦しんでいた早大だったが、8節で慶大を下すと、前節の明大戦も2-1の勝利を取り調子が上がった。前半は拮抗した内容が続いたが、後半に3ゴールで勝負あり。ボールを奪うための守備を徹底し、ゴールの出どころにたいしてプレッシャーをかけて我慢強く試合を進め、早くも敵陣のボールをキックリとゴールにつなげた。ようやく早大らしいプレーが出来てきただけに残り2試合、これを絡めていきたい。

なかなか安定した戦いができない駒大。2試合連続ドロウと勝ちきれない試合が続いたが、前節の順大戦も前半10分に先制点を奪われてしまった。しかし、相手に試合のペースを奪われるながらも、後半に2ゴールを決めて逆転勝利を飾ったのは今後に向けて明るい材料だ。

3回警告：なし
出場停止：なし
昨年度の対戦：早大3-1駒大/早大2-2駒大

田中太郎(早大・MF・4年)

8節で久々に勝ってから、今日も勝たなければ優勝争いからは離れてしまうと考えた中で臨んだ試合だった。2-1で勝ったことはすごく嬉しい。優勝するためには毎試合毎試合勝ち続けることが必要だと思う。2連勝だけでは足りないし、3連勝4連勝としていけるように取り組みたい。



金大取(駒大・MF・3年)

この何試合か勝っていない中で、今日勝ちることができてよかった。今日はしっかり前に行くように監督から指示が出た。試合に出られない日が続く悔しい思いもあったが、今日はやてやろうという気持ちで臨み結果を出せてよかった。集中応援ということで多くのお客さんを駒澤大学らしいサッカーで魅了したい。



専修大学 VS 中央大学

5月23日(土)
13:50
駒沢健上

開幕からここまで不安定な戦いが続き、1勝しか挙げられなかった専大だったが、前節では首位の国士大を3-0で下して2勝目をゲット。ようやく専大らしい前向きなボール回しが出てきただけに、残り2試合の戦い方が非常に楽しみだ。3バックに変更してから攻守に安定感が出てきた。混戦リーグの中、首位との勝点差は6ポイント。まだまだ挽回のチャンスは十分にあるだけに、残り2試合の戦いが後期リーグへのカギとなる。

前節の中大は慶大に1-1と痛み分け。PKからとはいえ先制点を奪っただけに勝ち切りたい試合だったが同点にされてしまった。素早い出足からしっかりとセカンドボールを拾っていたが、シュートという形になかなか結びつけられなかっただけに、その点は修正が必要だ。

3回警告：なし
出場停止：なし
昨年度の対戦：専大4-2中大/専大6-2中大

福島春樹(専大・GK・4年)

絶対に勝ちたいという気持ちで試合に臨んだ。良いセーブができたのは、良い準備ができた証拠。無失点で終わることができて良かった。今季は混戦で、勝ち点差も近いので、ここからでも巻き返せる。5連覇を目指す上でも、次からの一戦一戦が大切になってくると思うので心して臨みたい。



石川拓慶(中大・GK・4年)

勝つ試合を取り逃がしてしまったという印象。勝ち越されることだけは阻止しようと思って臨んだ。慶大はロングボールを角で折り返してゴールを狙ってきたので、クロスで飛び出そうと思っていた。いつも無失点が目標なので、次こそゼロに抑えたい。



慶應義塾大学 VS 桐蔭横浜大学

5月23日(土)
13:50
川口

なかなか波に乗り切れない慶大。前節の中大戦も1-1の引き分けに終わり、これで3試合勝ち星なし。細かいパスから大きな展開という慶大らしい攻撃ができていた時間もあったが、そこで点を取りきれなかった。中大のシュート2本に対して17本のシュートを放ちながら、FKの流れからの1点に終わってしまっ。ゴール前までの形はできていただけに、しっかりと決めきりた。

最下位の桐蔭大。少しずつ上位との勝点差が開いてきただけにここが正念場だ。前節の法大戦は1-3の敗戦。ここ2試合で7失点と守備が安定しないのが気がかり。リーグ最多失点タイの失点数を減らしていかなければ勝ち切るのは難しいだろう。内容自体はいい時間帯もあるだけに、その時間を長くしていきたい。

3回警告：溝淵雄志、嶋山豪(慶大)
出場停止：なし
昨年度の対戦：慶大3-0桐蔭大/慶大2-0桐蔭大

山本哲平(慶大・FW・3年)

先制されながらも引いたことはよかったが、勝ち切れなかったことは残念。個人としては点を取ることを意識して臨んだ。得点はセットプレーからの混戦の中だったのが、落ち着いてトラップしてシュートを打つことができた。優勝するためには引き分けや負けはもう許されない。絶対に勝ちたい。



尾崎快斗(桐蔭大・DF・3年)



法大はセットプレーが長所だとわかっていて、それを防げなかったことが今日の敗因。トリックプレーという形で練習していた試合で活かされた。同点のまま前半を終りかけたが、2失点してしまったことは一番良くなかった。前期リーグ残り2試合、勝ちたい。

明治大学 VS 国士館大学

5月24日(日)
13:50
多摩健

今年も前期リーグに苦しんでいる明大。開幕から3試合は調子がよかったが、その後は勝ち切れない試合が続き、前節の早大戦も1-2の敗戦。これで6試合未勝利となってしまった。前半は非常にいい形でボールを前線に運ぶことができていたが、そこからシュートに持ち込めないシーンが多かった。勝てないことで自信を失いがちだが、地力はあるだけにその力を発揮したい。

首位を走る国士大だが、前節の専大戦は0-3の完封負けを喫してしまった。攻撃面に関しては、相手GKの好セーブに阻まれた場面もあったが、3失点の守備面は修正しなければならぬだろう。全体的にプレーの最初の一歩の遅さが目立っていただけに、国士大のモットーである「相手より1歩でも多く、一歩でも早く」をさらに実践したい。

3回警告：小出悠太(明大)
出場停止：なし
昨年度の対戦：明大2-3国士大/明大2-1国士大

小出悠太(明大・DF・3年)

チームが悪い状況の中でどうやって勝っていくかが重要だと思う。切り替えて頑張っていくきたい。まだ無失点の試合がないので、無失点を意識するという点で、勝ちにこだわって内容はどうであれ勝つということチーム全体として意識し、試合に臨みたい。



平野佑一(国士大・MF・2年)



専大は苦手なイメージがあったが、(国士大)は好調だったので、その勢いで勝ちたいと思っていた。前半の負け交代後、良い雰囲気ではなかったが、その雰囲気「自分が何とかなって変わった」という気持ちで少し裏目に出てしまった。負けた次の試合が大切だと思う。優勝を目指して修正して臨みたい。

順天堂大学 VS 神奈川大学

5月24日(日)
13:50
千葉京雄

2連勝と調子を取り戻しかけていた順大だったが、前節の駒大戦は前半10分に先制点を奪ったにもかかわらず、後半に2失点して1-2の逆転負けを喫してしまっ。やはり、最終になって運動量が落ちる点気がかりだ。また、前半に中盤を支配し、サイドからクロスという形をしっかり作っていただけに、2点目を奪えなかった反省点も残る。

11位と降格圏内の神大。まだ前期リーグだし、混戦リーグとなっているだけに、残留争いをそれほど意識する必要はないが、9試合を戦って優勝とかなかなか結果が出ないだけに、何とか勝点3をゲットしたい。前節の流経大戦は1-1で折り返した後半ハーフを握ったものの、そこでゴールを奪えなかったのが響いた。決定力が高ければ勝ち切れるのだが……。

3回警告：なし
出場停止：なし
昨年度の対戦：なし

松島真真(順大・DF・2年)

個人的にはいい形で点が取れたが、後半の20分過ぎから足が止まったのでそこが課題だ。連敗は避けたいので、次節では自分たちのサッカーをして勝ちたい。



池村彩樹(神大・GK・4年)



流経大が集中応援だったので雰囲気は飲まれないう心配だった。後ろから声をかけてチームの雰囲気を盛り上げることで、1-1の引き分けで終わったことはまず良かった。まだ1勝しかしていないので得点力など1週間チームで集中して、後は無失点でおさえとあとは得点を取って勝ち点3をとれるように頑張りたい。